



Sansan株式会社  
説明資料

2025年1月

# 免責事項

---

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

# 目次

---

- 1 Sansanグループについて**
- 2 2025年5月期 第2四半期実績**
- 3 2025年5月期 通期業績見通し**

# 目次

---

## **1** Sansanグループについて

## **2** 2025年5月期 第2四半期実績

## **3** 2025年5月期 通期業績見通し

## ミッションとビジョン

---

### Mission

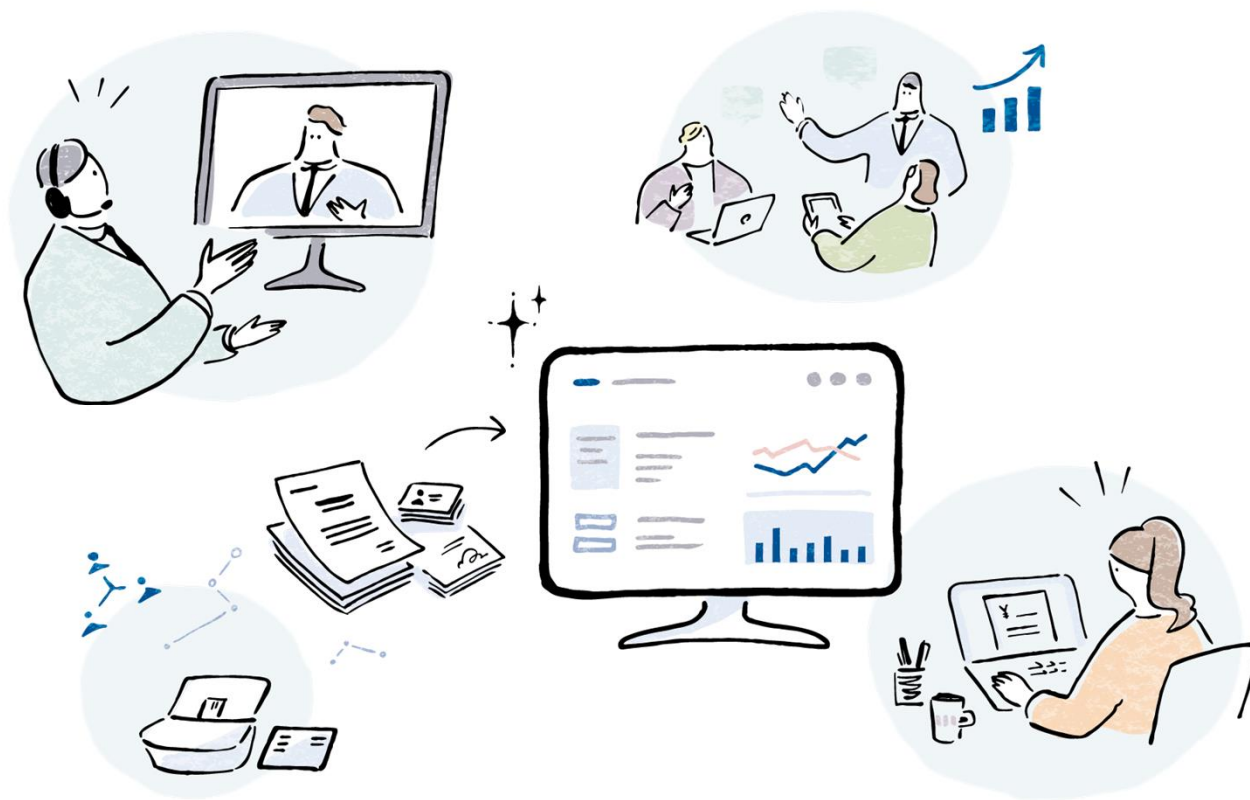
出会いから  
イノベーションを生み出す

### Vision

ビジネスインフラになる



# 働き方を変える DXサービス



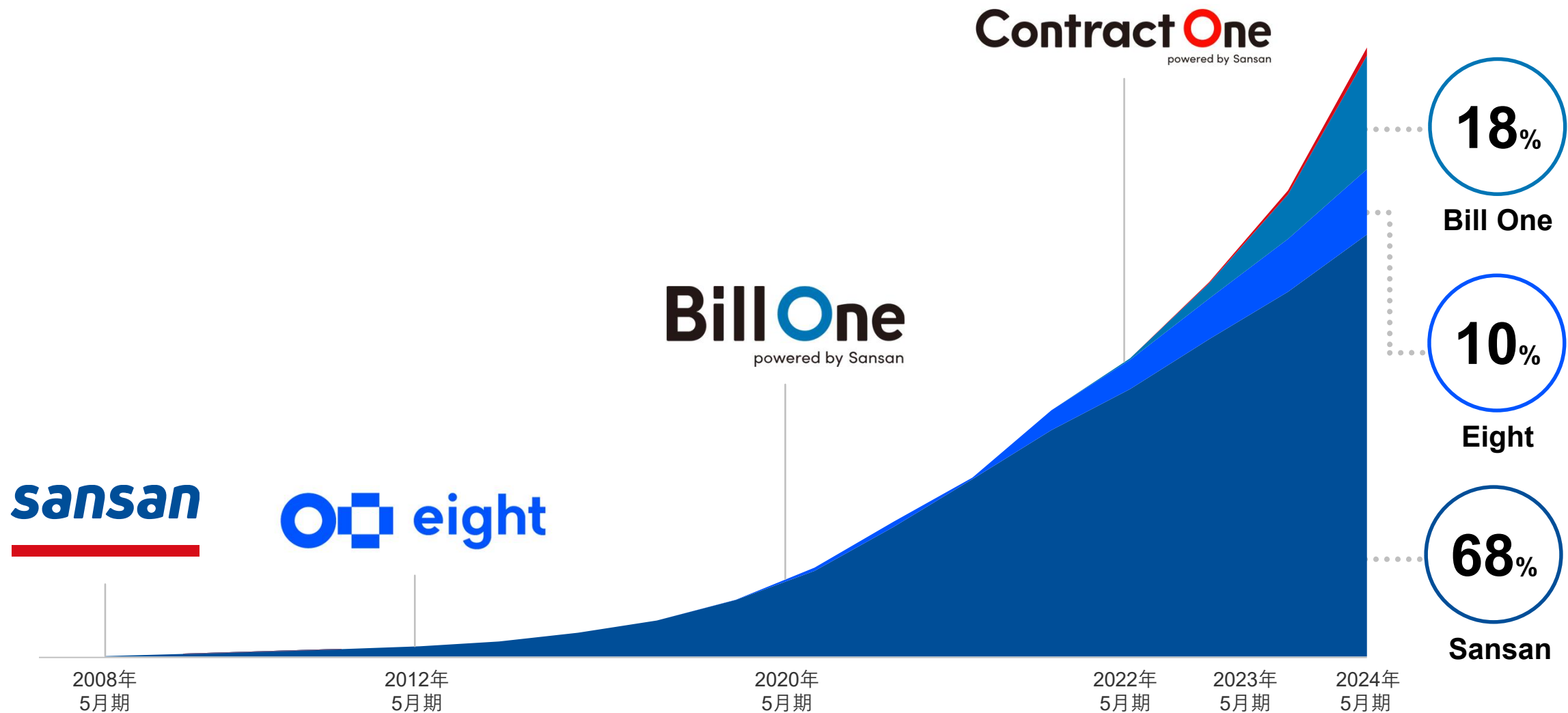
**sansan**

**BillOne**  
powered by Sansan

**ContractOne**  
powered by Sansan

**eight**

## サービス沿革と売上高比率



## 当社の強み

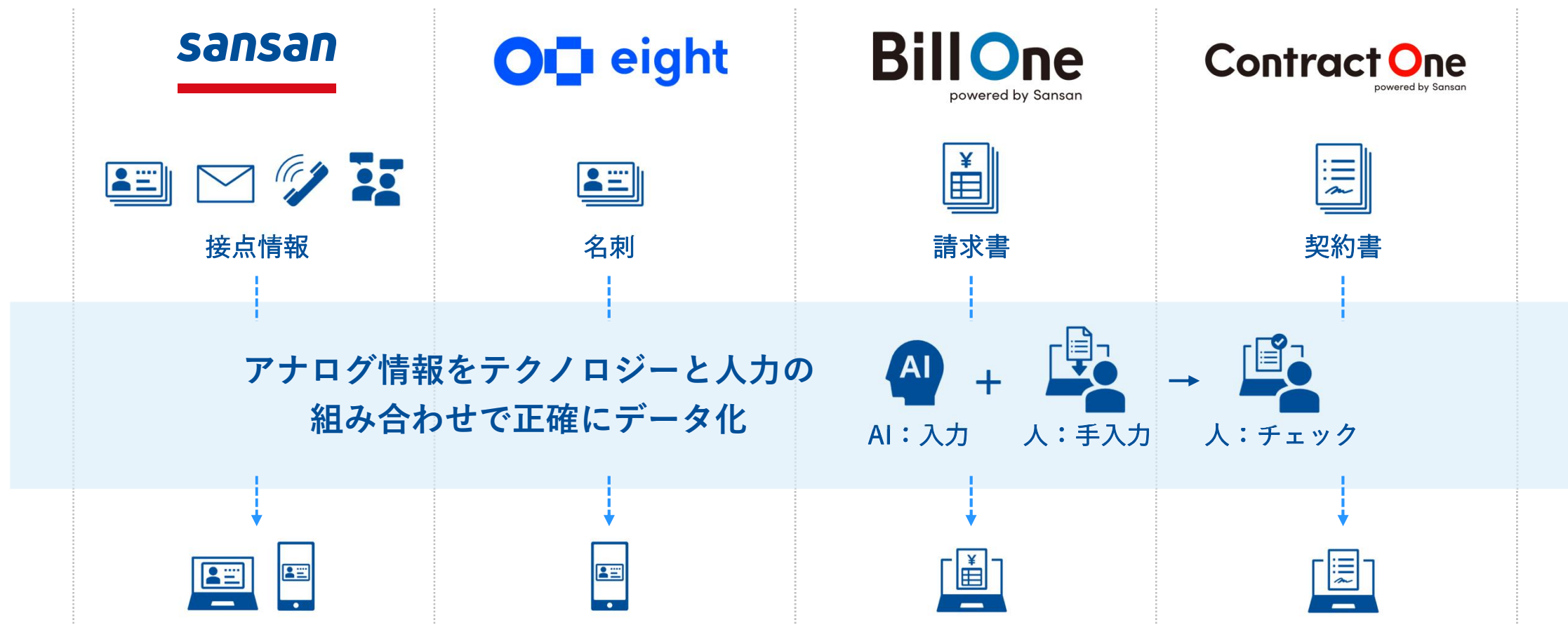
アナログ情報をデジタル化する技術を軸に国内SaaS最大級のポジショニングを構築





## 「アナログからデジタル」に着目したSaaS

紙をはじめとしたアナログな業務フローが残っていることで、デジタル化による大きな効率化の余地があることに注目  
さまざまなアナログ情報をスピーディかつ正確にデジタル化し、業務の生産性の向上やデータ活用による利便性を提供



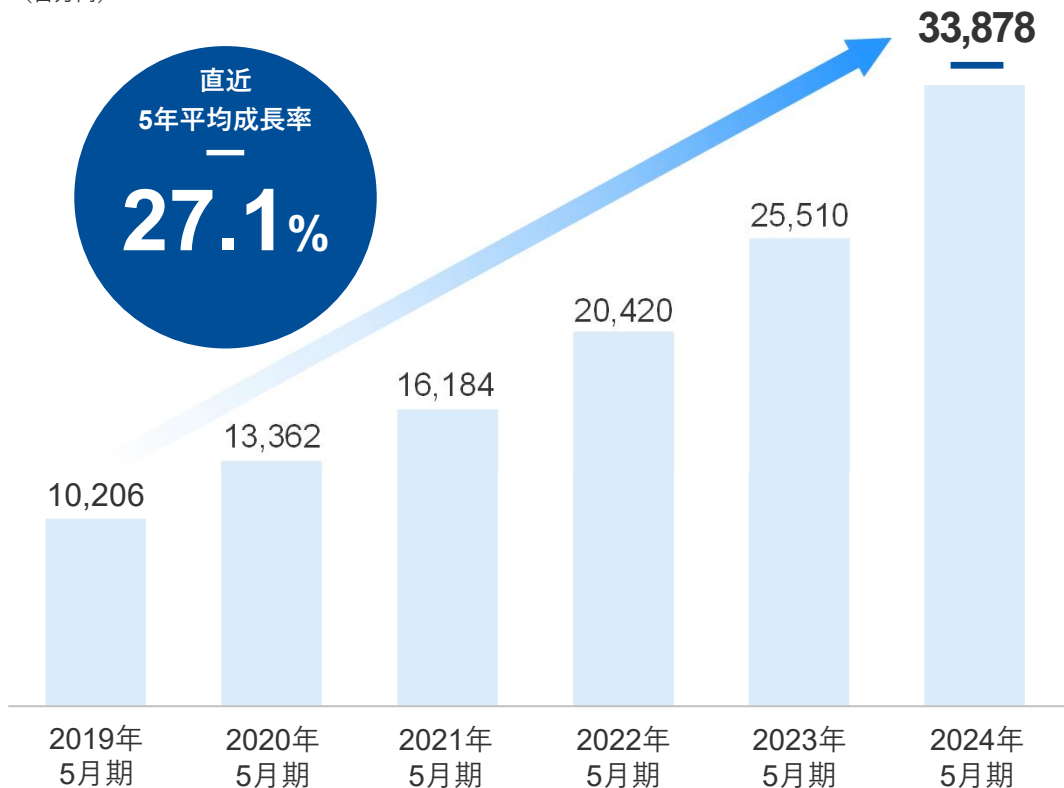
## 1 Sansanグループについて

# 連結業績（2018年5月期～2024年5月期）

売上高、売上総利益ともに高い成長率を実現

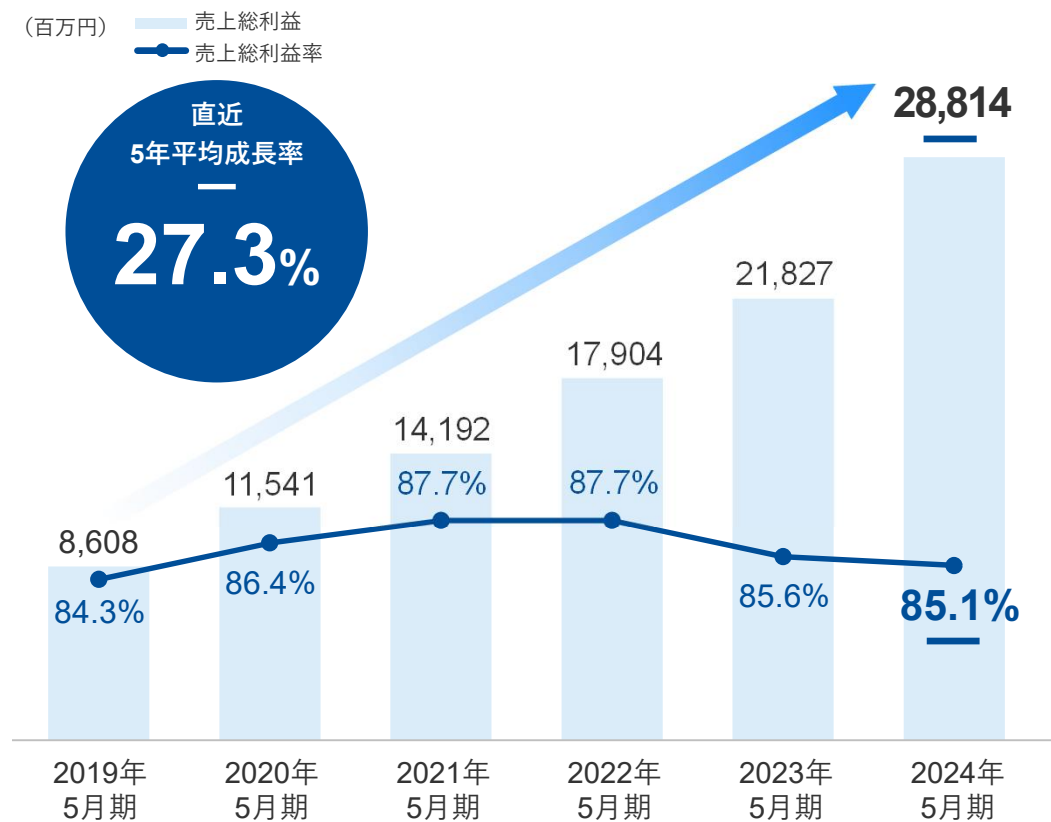
### 売上高

(百万円)



### 売上総利益・売上総利益率

(百万円)

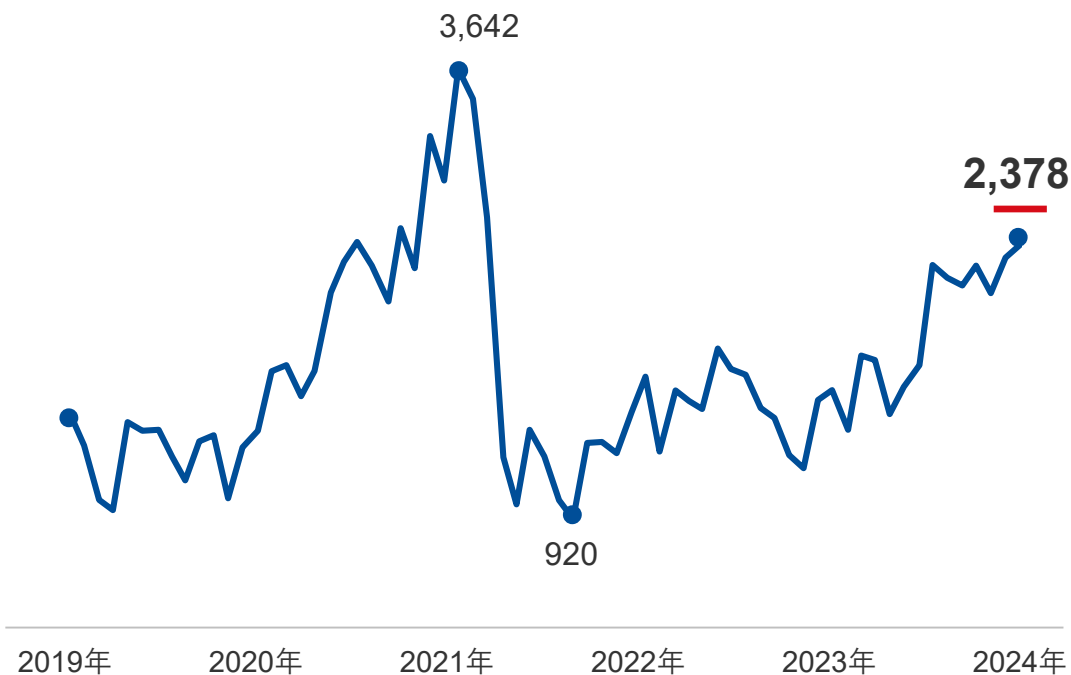


## 株式状況

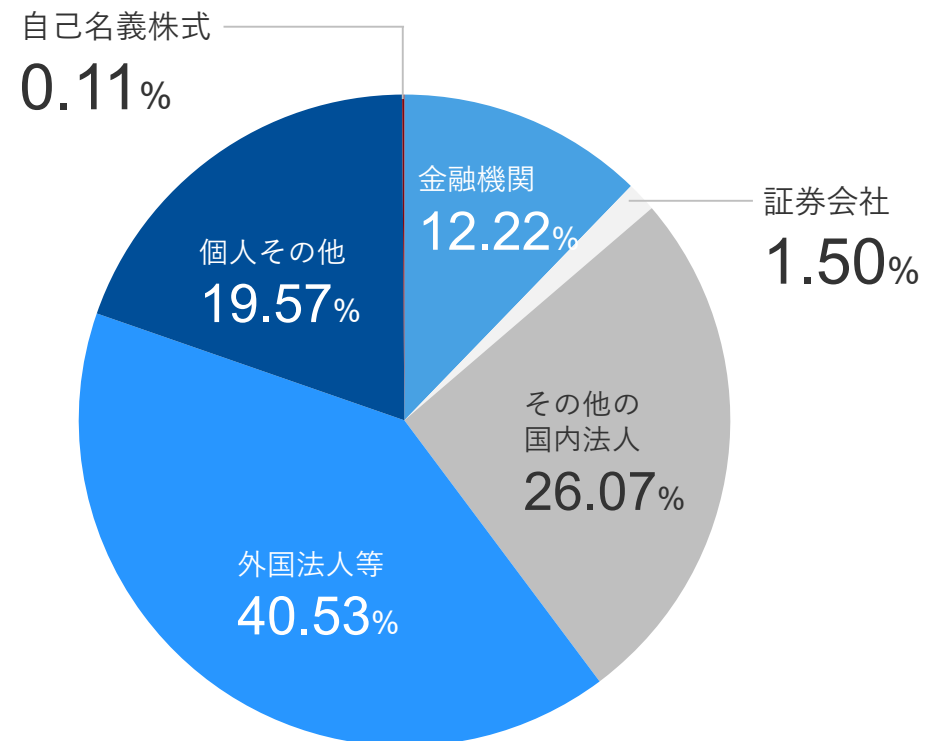
株価は2021年11月に上場来高値（3,642円）を記録するも、米国金利上昇等を主因に直近半年は約2,100円～約2,500円で推移  
株主構成のうち、約40%を外国法人等が占める

株価(2025年1月20日時点)

(円) — 終値



株主構成 (2024年11月末時点)



## 中期財務方針

2027年5月期までの3年間の売上高の年平均成長率（CAGR）は、22%～27%を目指す

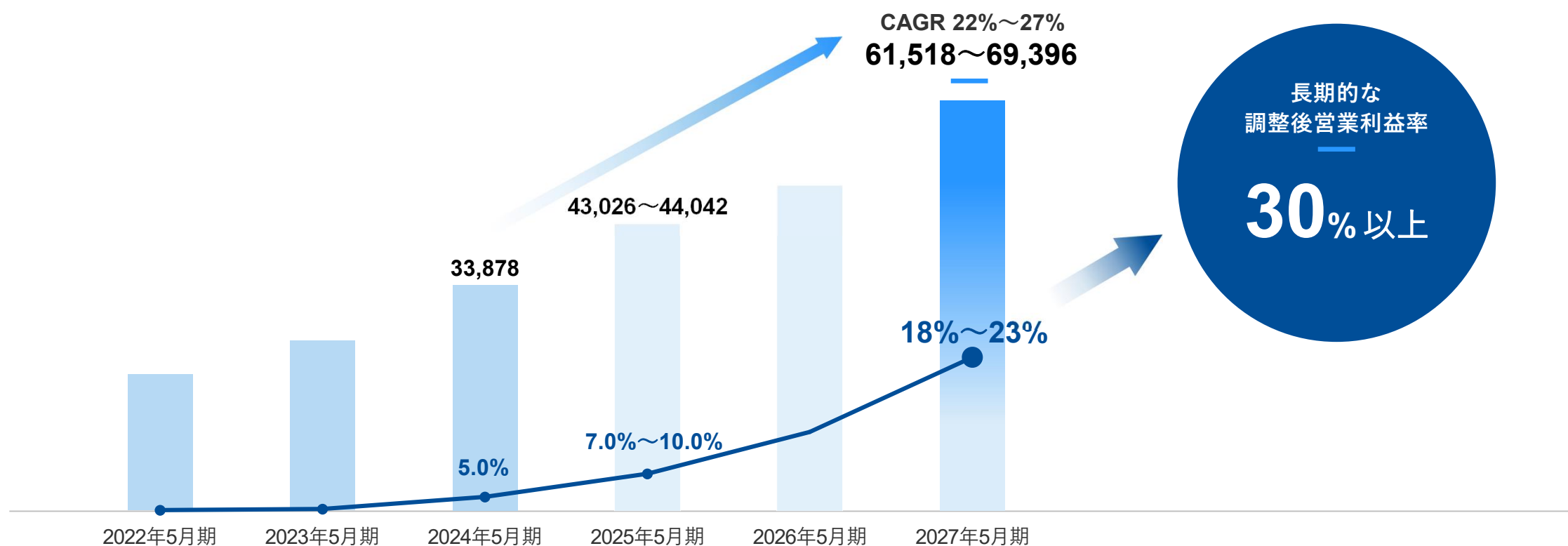
2027年5月期における調整後営業利益率は、18%～23%を見込む

### 中期財務方針

(百万円)

売上高

調整後営業利益率



# 目次

---

1 Sansanグループについて

**2** 2025年5月期 第2四半期実績

3 2025年5月期 通期業績見通し

## 第2四半期累計実績ハイライト

---

### 売上高、調整後営業利益<sup>(1)</sup>ともに順調に推移

売上高は前年同期比27.5%増、ARR<sup>(2)</sup>は26.4%増の37,208百万円

人員増やオフィス移転に伴い、人件費や地代家賃等が増加しながらも、調整後営業利益は58.4%増の828百万円

### 営業DXサービス「Sansan」の堅調な成長が継続

「Sansan」売上高は、前年同期比15.8%増

前期に採用した営業人員の育成が順調に進展し、ストック売上高の成長ペースが第2四半期で加速

### インボイス管理サービス「Bill One」は高成長が継続

「Bill One」売上高は、前年同期比72.1%増

前期に大きく増員した営業人員の育成が進展したことで、前四半期末比でのMRR純増額は75百万円となり、純増額の減少傾向から反転

(1) 営業利益 + 株式報酬関連費用 + 企業結合に伴い生じた費用（のれん償却額及び無形固定資産の償却費）

(2) Annual recurring revenue（年間固定収入）

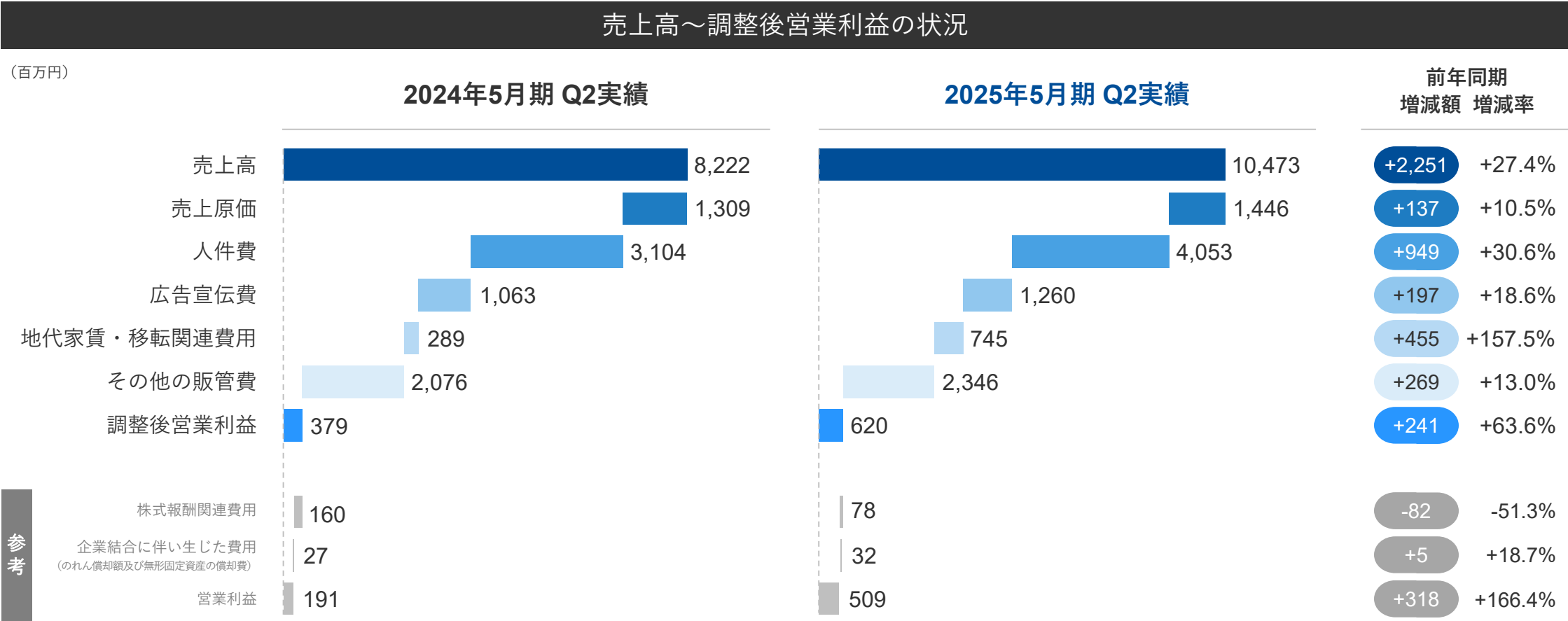
経営成績の概況

売上高は前年同期比27.4%増、調整後営業利益は売上高の伸長に加え、売上総利益率の改善等により前年同期比63.6%の増益  
親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上等により、前年同期比394.1%の大幅増益

		2024年5月期	2025年5月期		(ご参考) 2025年5月期	
		Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
経営成績	売上高	8,222	10,473	+27.4%	20,058	+27.5%
	売上総利益	6,912	9,027	+30.6%	17,341	+29.2%
	売上総利益率	84.1%	86.2%	+2.1pt	86.5%	+1.1pt
	調整後営業利益	379	620	+63.6%	828	+58.4%
	調整後営業利益率	4.6%	5.9%	+1.3pt	4.1%	+0.8pt
	経常利益	157	468	+198.3%	139	-48.1%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	140	692	+394.1%	320	+85.9%
	EPS	1.12円	5.38円	+381.7%	2.54円	+85.2%

調整後営業利益の増減要因

成長戦略により、前年同期比で広告宣伝費が197百万円、人件費が949百万円、オフィス移転により地代家賃等が455百万円増加  
売上高の堅調な伸長に加え、広告宣伝費率が下がったこと等により、調整後営業利益は前年同期比241百万円の増益



参考



セグメント別実績の概況

Sansan／Bill One事業は、堅調な売上成長に伴い、調整後営業利益も増益  
Eight事業は、大幅な増収に伴い、第2四半期の調整後営業利益は黒字を計上

		2024年5月期	2025年5月期		(ご参考) 2025年5月期	
		Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
(百万円)						
売上高	連結	8,222	10,473	+27.4%	20,058	+27.5%
	Sansan／Bill One事業	7,207	9,089	+26.1%	17,743	+26.5%
	Eight事業	909	1,284	+41.2%	2,135	+41.5%
	その他	140	131	-6.2%	241	-6.2%
	調整額	-34	-32	—	-62	—
調整後営業利益	連結	379	620	+63.6%	828	+58.4%
	Sansan／Bill One事業	486	592	+21.7%	996	+5.4%
	Eight事業	-97	44	—	-115	—
	その他	-10	-16	—	-53	—

# Sansan／Bill One事業の概況

売上高は、「Sansan」の堅調な成長及び「Bill One」の高成長継続により、前年同期比26.1%の増収  
調整後営業利益は、主に「Bill One」への成長投資を実行しながらも、前年同期比21.7%の増益

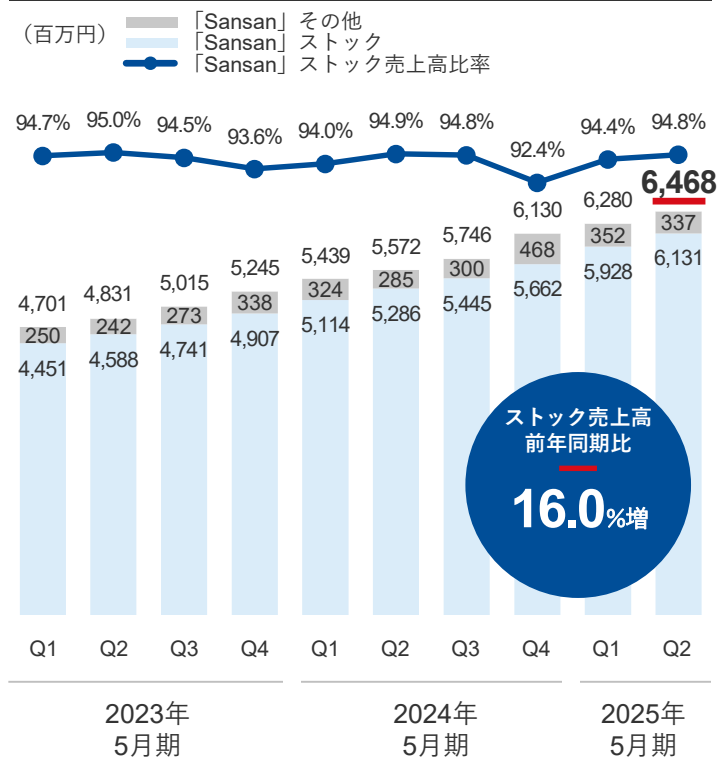
		2024年5月期	2025年5月期		(ご参考) 2025年5月期	
		Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
Sansan／ Bill One 事業	売上高	7,207	9,089	+26.1%	17,743	+26.5%
	「Sansan」	5,572	6,468	+16.1%	12,748	+15.8%
	「Sansan」 ストック	5,286	6,131	+16.0%	12,059	+15.9%
	「Sansan」 その他	285	337	+17.9%	689	+12.8%
	「Bill One」	1,427	2,333	+63.4%	4,456	+72.1%
	その他	206	287	+39.4%	538	+27.4%
	調整後営業利益	486	592	+21.7%	996	+5.4%
	調整後営業利益率	6.8%	6.5%	-0.3pt	5.6%	-1.1pt

# 「Sansan」：主要指標の状況

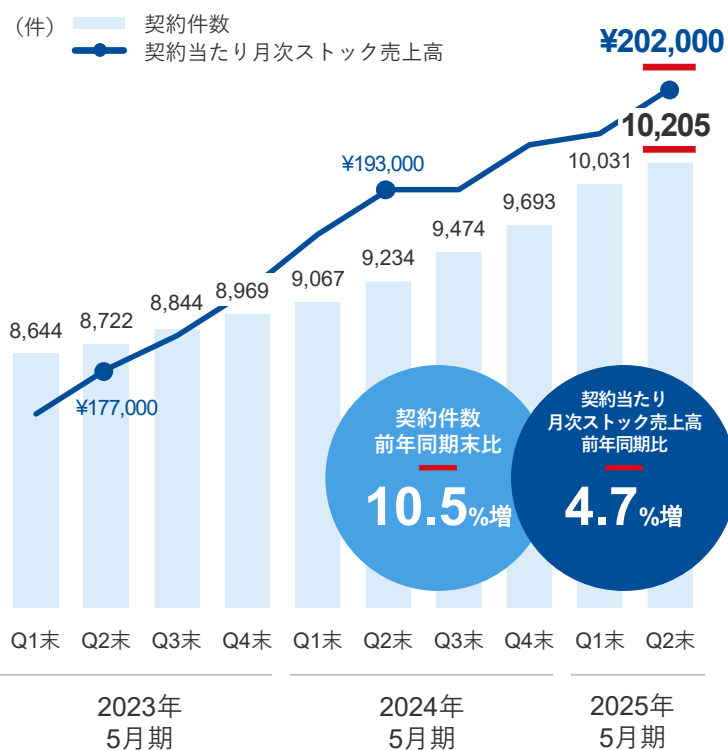
**sansan**

営業体制の強化等に伴い、契約件数、契約当たり月次ストック売上高ともに堅調に成長  
解約率は、前年同期比0.07pt減の0.39%となり、1%未満の低水準を維持

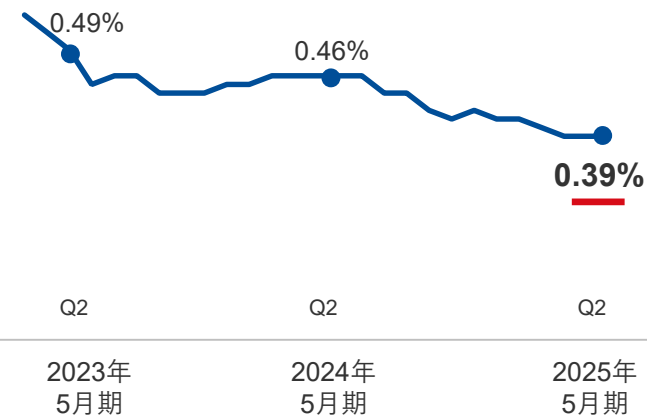
「Sansan」売上高



「Sansan」契約件数・契約当たり月次ストック売上高



「Sansan」直近12か月平均月次解約率<sup>(1)</sup>



(1) 「Sansan」の既存契約のMRRに占める、解約に伴い減少したMRRの割合

## 「Bill One」：主要指標の状況

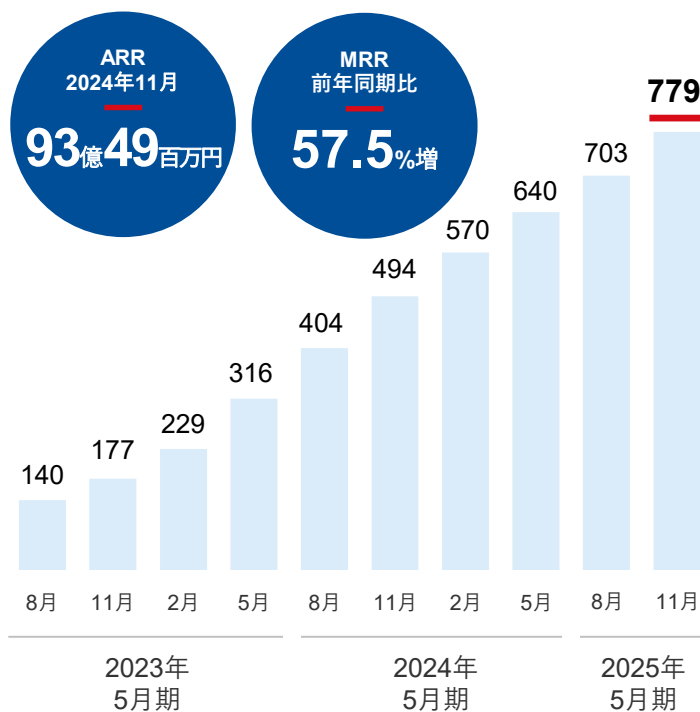


2024年11月末のARRは、前年同期比57.5%増の93億円超

営業体制の強化等により、有料契約件数、有料契約当たり月次ストック売上高ともに順調に推移

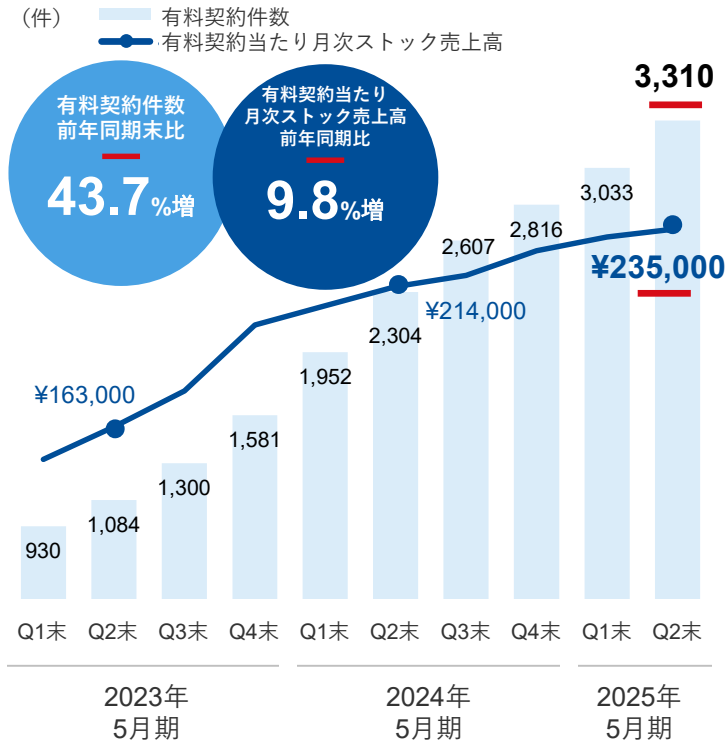
「Bill One」 MRR (1)

(百万円)

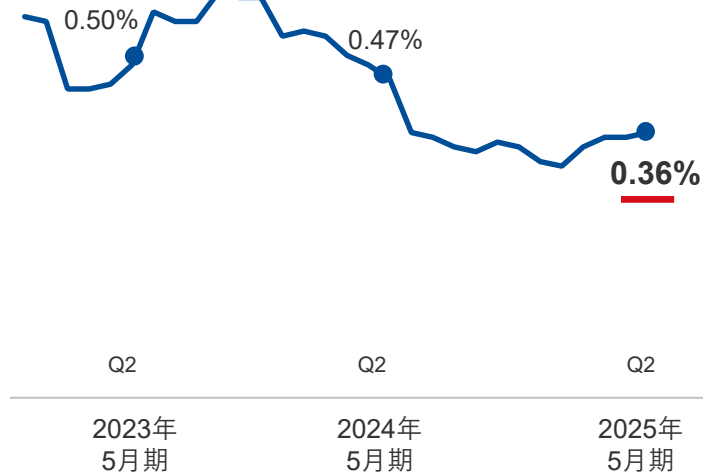


「Bill One」有料契約件数・有料契約当たり月次ストック売上高

(件)



「Bill One」直近12か月平均月次解約率 (2)



(1) Monthly Recurring Revenue (月次固定収入)

(2) 「Bill One」の既存契約の月額課金額に占める、解約に伴い減少した月額課金額の割合

# Eight事業の概況



好調なBtoBサービス及び堅調なBtoCサービスの寄与により、売上高は前年同期比41.2%の増収  
売上高の伸長に伴い、調整後営業利益は前年同期比141百万円の増益となり、第2四半期では黒字を計上

		2024年5月期	2025年5月期		(ご参考) 2025年5月期	
		Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
Eight 事業	(百万円) 売上高	909	1,284	+41.2%	2,135	+41.5%
	BtoCサービス	85	98	+15.7%	194	+16.4%
	BtoBサービス	824	1,185	+43.9%	1,941	+44.6%
	調整後営業利益	-97	44	—	-115	—
	「Eight」 ユーザー数 <sup>(1)</sup>	343万人	389万人	+46万人		
	「Eight Team」 契約件数	4,194件	5,026件	+19.8%		

(1) アプリをダウンロード後、自身の名刺をプロフィールに登録した認証ユーザー数

# 目次

---

**1 Sansanグループについて**

**2 2025年5月期 第2四半期実績**

**3 2025年5月期 通期業績見通し**

業績見通し

売上高は、前年同期比27.0%増～30.0%増を目指す  
調整後営業利益率は、利益改善のペースが加速し、前年同期比2.0pt～5.0pt改善する見通し

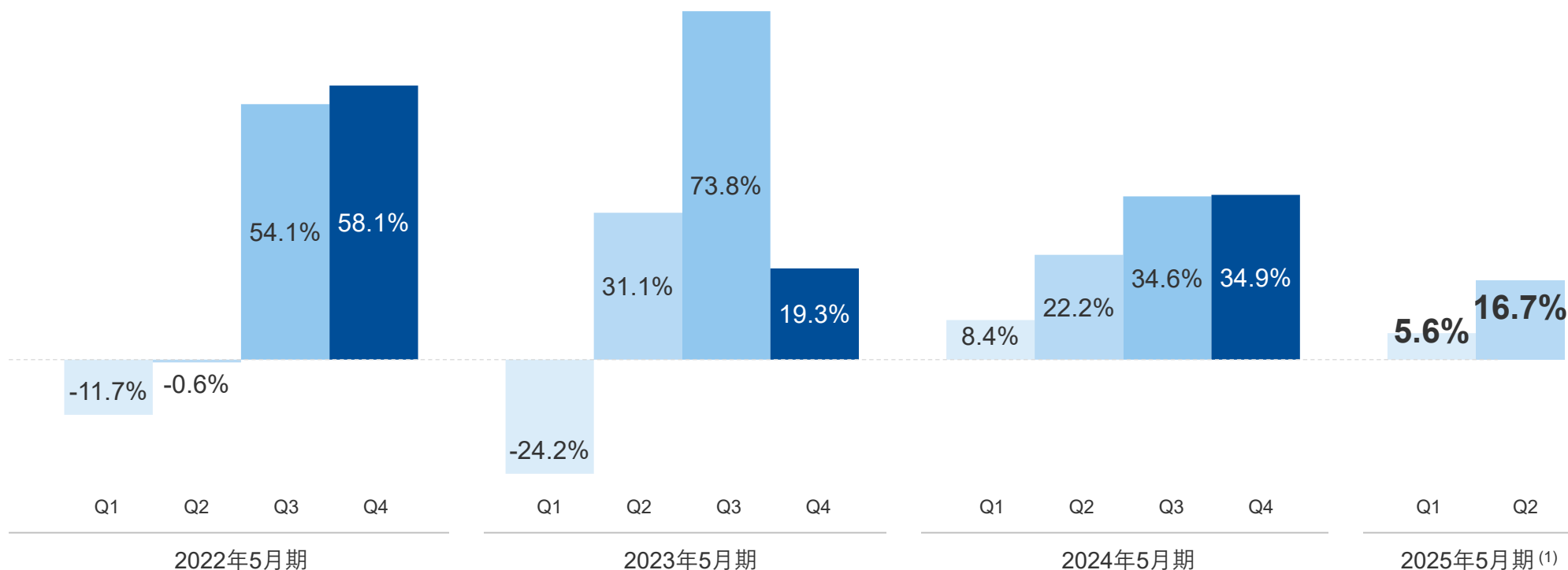
		2024年5月期		2025年5月期 <sup>(1)</sup>	
(百万円)		通期実績	前年同期比	通期見通し	前年同期比
業績見通し	売上高	33,878	+32.8%	43,026～44,042	+27.0%～+30.0%
	Sansan／Bill One事業	29,948	+33.0%	37,734～38,483	+26.0%～+28.5%
	「Sansan」	22,889	+15.6%	26,552～26,781	+16.0%～+17.0%
	「Bill One」	6,168	+155.5%	9,870～10,486	+60.0%～+70.0%
	Eight事業	3,548	+23.8%	4,683～4,896	+32.0%～+38.0%
	調整後営業利益	1,709	+81.5%	3,012～4,404	+76.2%～+157.6%
	調整後営業利益率	5.0%	+1.3pt	7.0%～10.0%	+2.0pt～+5.0pt

(1) 営業損益以下の段階損益については、当社の株価水準によって大きく変動する可能性のある株式報酬関連費用や、一部の営業外損益等の合理的な見積もりが困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っていません。

## 調整後営業利益の進捗状況

ストック売上高が中心のビジネスモデルであることから、調整後営業利益は下期の方が大きくなりやすい傾向  
当期計画も同様の傾向となっており、第1四半期及び第2四半期の実績は業績見通しに対して順調な進捗

四半期毎の利益構成比率



(1) 業績予想レンジ中央値に対する進捗率



# 質疑応答



## 事前質問①

質問者ID 15940

---

社員数が増えている中で、郊外のオフィスで賃料を抑えるという考えもあったかと思う。  
地代家賃455百万円増について、  
どのように捉えているか。

## 事前質問②

質問者ID 15940

---

「Sansan」の解約率が0.39%に低下したが、  
解約率を下げるために  
どのような取り組みを行ったのか。

## 事前質問③

質問者ID 9494

---

業績好調だが、  
投資回収時期はいつ頃になる予定か。

## 事前質問④

質問者ID 8933

---

下期以降に注力していく  
サービスや事業について教えてほしい。

## 事前質問⑤

質問者ID 5812

---

自社株買いはしているが、配当や株主優待が無く、  
個人投資家としては寂しい株主還元だと感じる。  
株主還元方針について教えてほしい。

# ライブ質問

---

# 補足資料








# グループ概要



会社概要 (1)

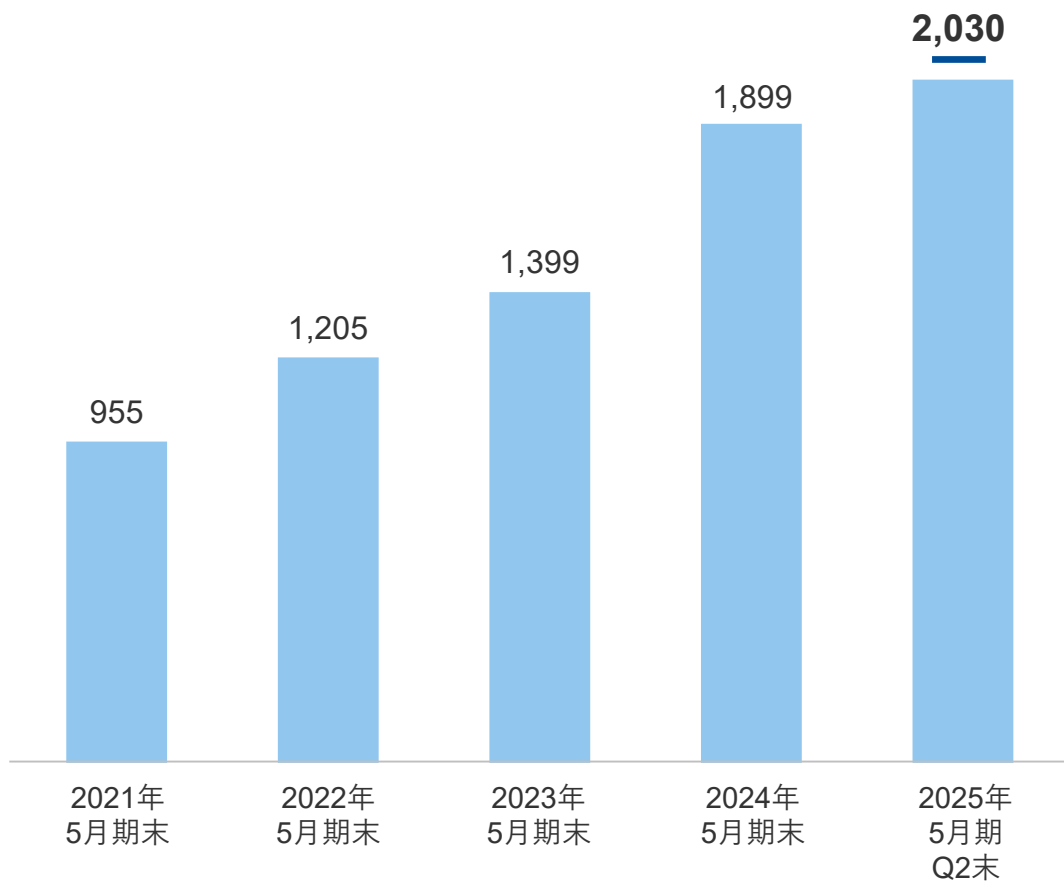
社 名	Sansan株式会社（英語表記 Sansan, Inc.）	 <div>本社</div>
設 立	2007年6月11日	
所 在 地	本社（東京都渋谷区桜丘町1-1 渋谷サクラステージ 28F）	
拠 点	支店：大阪、福岡、愛知 サテライトオフィス：徳島、京都、新潟	
グループ 会 社	Sansan Global Pte. Ltd.（シンガポール） Sansan Global Development Center, Inc.（フィリピン） Sansan Global (Thailand) Co., Ltd.（タイ） ログミー株式会社 株式会社ダイヤモンド企業情報編集社 クリエイティブサーベイ株式会社 株式会社言語理解研究所	 <div>神山ラボ（徳島）</div>
代 表 者	寺田 親弘	 <div>Sansan Innovation Lab（京都）</div>
従 業 員 数	2,030名	
資 本 金	7,047百万円	
売 上 高	33,878百万円（2024年5月期）	
株 主 構 成	個人その他19.57%、外国法人等40.53%、金融機関12.22%、その他の国内法人26.07%、証券会社1.50%、自己名義株式0.11%	

(1) 2024年11月30日現在

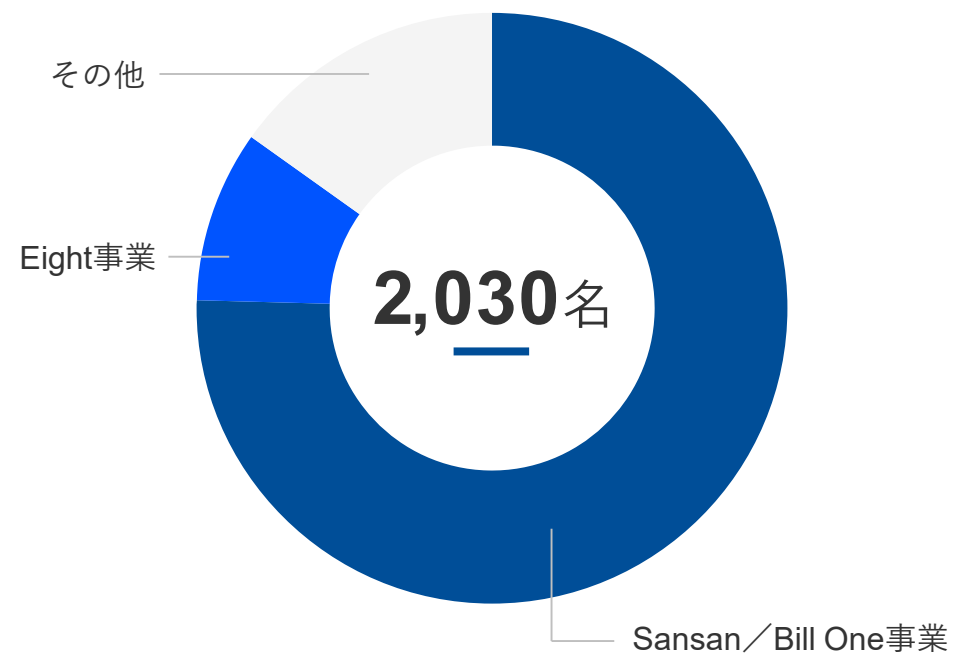
## 従業員数

連結従業員数

(人)



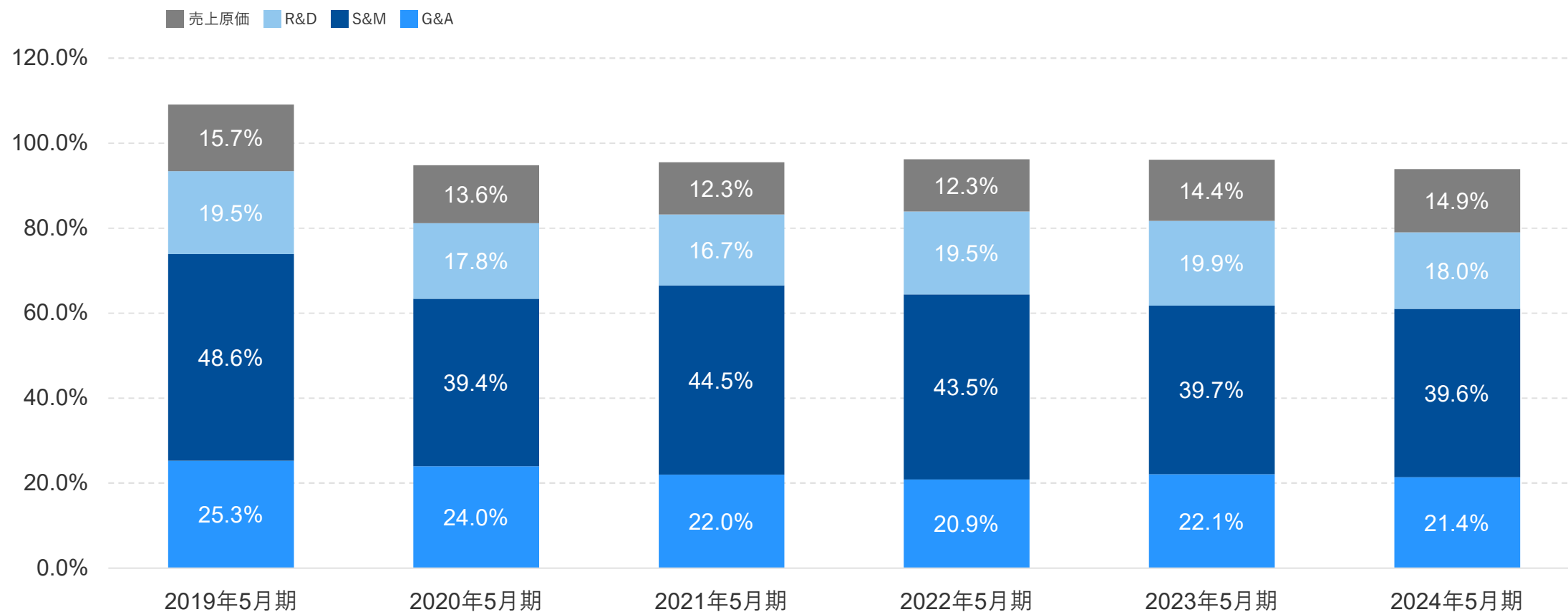
人員構成 (1)



(1) 2024年11月30日現在

# 各種費用の対売上高比率

売上高に対する各種費用の割合<sup>(1)</sup>（売上原価・R&D<sup>(2)</sup>・S&M<sup>(3)</sup>・G&A<sup>(4)</sup>）



(1) 未監査

(2) Research and Development（研究開発に関連する人件費やサーバー費用、共通費用等の合計値）

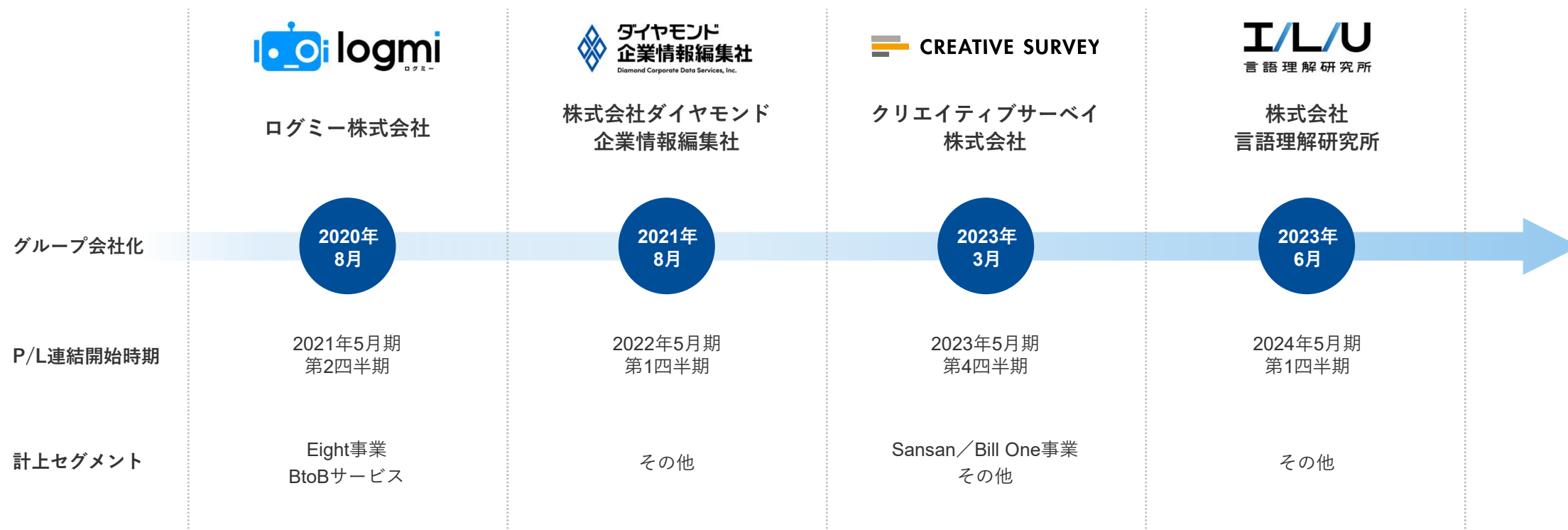
(3) Sales and Marketing（広告宣伝費や販売促進に関連する人件費、共通費用の合計値）

(4) General and Administrative（コーポレート部門の人件費や関連する共通費用等の合計値）

## グループ会社化のトラックレコード

非連続な成長の実現に向けて、グループ会社化をはじめとした投資戦略を実行

### グループ会社化のトラックレコード



# 発行済ストックオプションについて

発行済ストックオプションの権利行使期間・権利行使条件・付与株式数					
	発行済ストックオプション	権利行使期間	権利行使条件 (1)	付与株式数 (2)	費用計上の状況
2022年発行	第7回 株価条件付ストックオプション	2024年7月15日～ 2032年7月14日	2,344円	554,000株	全額計上済み
	第8回 業績目標連動型ストックオプション	2023年9月1日～ 2032年9月1日	－	154,200株	全額計上済み
	第9回 株価条件付ストックオプション	2024年8月31日～ 2032年8月30日	2,344円	325,000株	全額計上済み
2023年発行	第10回 株価条件付ストックオプション	2025年7月14日～ 2033年7月13日	3,987円	124,300株	2024年5月期第1四半期～ (計上中)
	第11回 業績目標連動型ストックオプション	2024年9月13日～ 2033年9月12日	－	142,000株	全額計上済み
	第12回 株価条件付ストックオプション	2026年8月30日～ 2033年8月29日	2,344円	144,800株	2024年5月期第1四半期～ (計上中)
2024年発行	第13回 株価条件付ストックオプション	2026年7月12日～ 2034年7月11日	3,987円	221,800株	2025年5月期第1四半期～ (計上中)
	第14回 業績目標連動型ストックオプション	2025年9月5日～ 2034年9月4日	－	80,000株	2025年5月期第2四半期～ (計上中)
	第15回 株価条件付ストックオプション	2026年9月18日～ 2034年9月17日	3,987円	22,800株	2025年5月期第2四半期～ (計上中)
	第16回 株価条件付ストックオプション	2026年11月20日～ 2034年11月19日	3,987円	15,900株	2025年5月期第3四半期～ (計上予定)

(1) 権利行使期間の終了日に至るまでの間の特定の日において、東京証券取引所における当社の普通株式の普通取引の終値株価が当該価格を超過した場合に、本新株予約権を行使することが可能  
(2) 第7回～第12回については、2024年7月31日時点における内容を記載しています。第13回以降は、2024年12月31日時点における内容を記載しています。

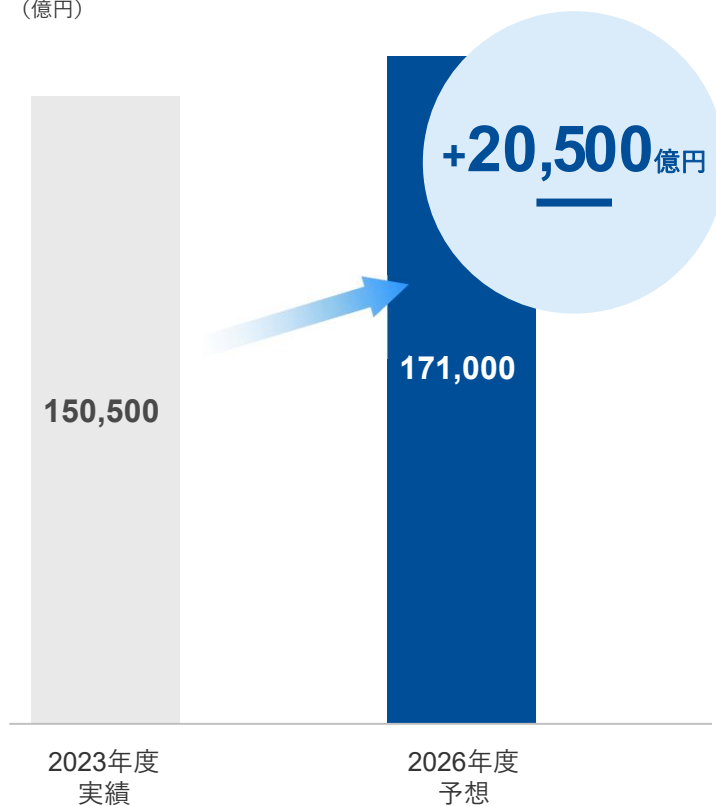
# Sansan／Bill One事業

# 追い風となる市場環境

デジタルトランスフォーメーション等がクラウドサービスへのニーズを後押し

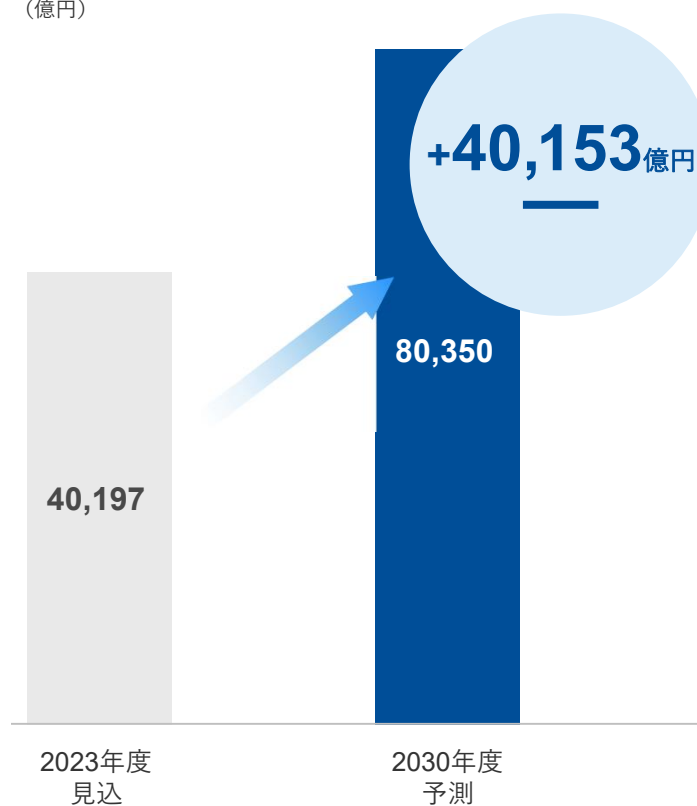
国内民間IT市場規模 <sup>(1)</sup>

(億円)



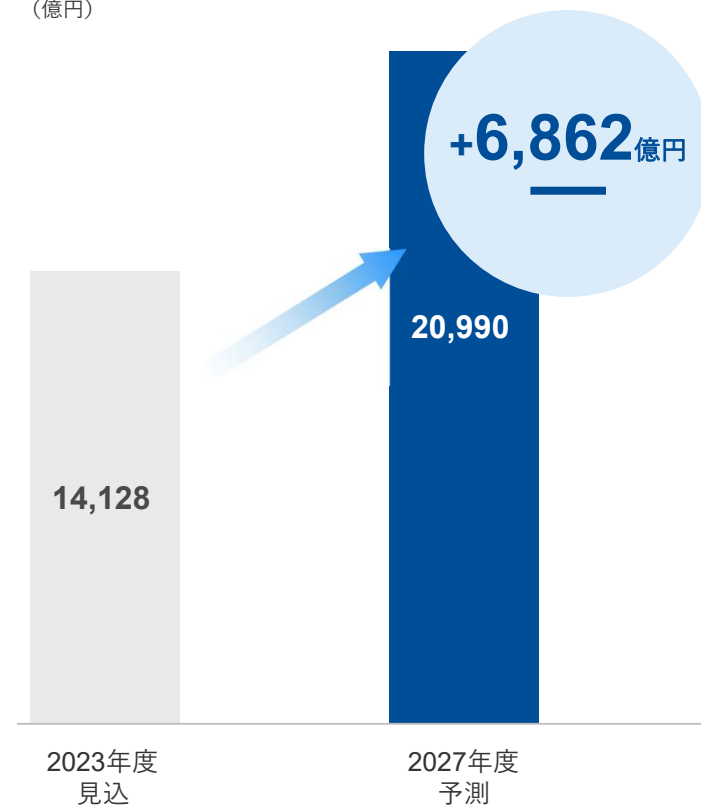
デジタルトランスフォーメーション市場規模 <sup>(2)</sup>

(億円)



国内SaaS市場規模 <sup>(3)</sup>

(億円)



(1) 「2024 国内企業のIT投資実態と予測」 矢野経済研究所

(2) 「2024 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望 市場編／企業編」 富士キメラ総研

(3) 「ソフトウェアビジネス新市場 2023年版」 富士キメラ総研



# 「Sansan」：料金プラン

全社で利用するプランを基本プランとして提供

	A. 基本プラン（全社利用）	B. 旧プラン（ID課金）	支払いタイミング
1 初期費用 (イニシャルコスト)	ライセンス費用の12か月分 既に保有する全ての名刺をデータ化するための費用	契約ID数に応じた費用 既に保有している名刺をデータ化する費用（枚数上限あり）	契約開始時
2 カスタマーサクセス プラン (イニシャルコスト)	個別見積にて導入支援プランを提供 「Sansan」を活用するための導入及び運用支援を行うための費用		契約開始時
3 スキャナ (ランニングコスト)	月額15,000円／台 顧客のオフィスフロア及び拠点数分のスキャナとタブレットを貸出		契約開始時 ＋ 更新時
4 ライセンス費用 (ランニングコスト)	企業規模や利用用途に応じて設定 (年間契約) 1契約当たり月額数万～数百万円	契約ID数に応じて設定 (年間契約) ID毎の固定課金（名刺データ化枚数上限あり）	契約開始時 ＋ 更新時

## 「Bill One」：「Bill Oneビジネスカード」の機能概要

「Bill Oneビジネスカード」は、法人カード支払いにおける業務を効率化し、月次決算のさらなる加速に寄与するオプション機能  
カードユーザーは、インボイス制度・改正電子帳簿保存法への対応や不正リスクの低減も可能



### ① カードの一元管理

「Bill One」上でカードの発行が可能  
貸し出しや管理の工数を削減

### ② 発行時のセキュリティー対策

カード1枚1枚に、  
利用限度額や利用用途の制限が可能  
不正利用リスクを極力低減

### ③ 利用明細と証憑の自動突合

証憑を精度99.9% <sup>(1)</sup>・翌営業日中に  
データ化し明細と証憑を自動照合

(1) 当社が規定する条件を満たした場合のデータ化精度

## 「Bill One」：「Bill One経費」の機能概要

「Bill Oneビジネスカード」の導入により、立替経費に伴う課題を解決  
社員の金銭的負担を軽減しながら、経費精算業務の効率化やコスト削減を実現<sup>(1)</sup>

### 経費精算のフロー



### ① 立替経費の廃止・削減

現金使用に伴うさまざまなコストを削減  
立替による個人の金銭負担を軽減し、  
不適切な経費利用リスクを排除

### ② オンラインで完結

領収書の提出から承認、仕訳、証憑の  
保管まで、経費精算に必要な対応を  
オンラインで完結

### ③ 法対応業務の自動化

「電帳法・インボイス制度」への対応で  
発生する業務を自動化

(1) 立替経費もカード払いと同様に経費精算が可能

## 「Bill One」：インボイスネットワーク

2024年11月末のインボイスネットワーク参画企業数は約20.5万社

ネットワーク上でやりとりされる請求書金額の合計額は、2024年11月実績を年換算すると約54兆円

### 「Bill One」インボイスネットワーク

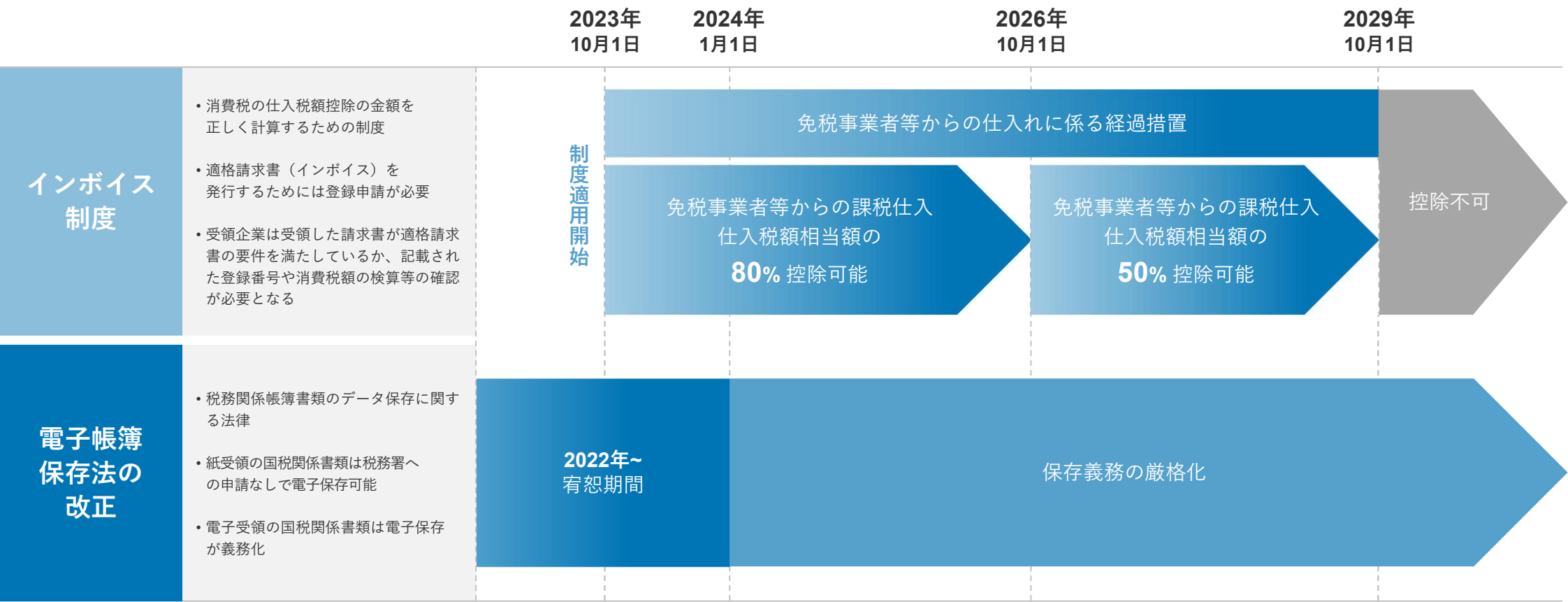


(1) 「令和3年経済センサス活動調査」総務省統計局

(2) 有料契約件数＋無料件数＋有料・無料ユーザーに対して請求書を送付する企業数

# 「Bill One」：請求書分野の外部環境

2023年10月にインボイス制度の適用が開始、2023年12月末に電子帳簿保存法の宥恕期間が終了  
インボイス制度の経過措置の終了等、請求書を取り巻く外部環境にはさまざまな変化が生じる見込み



# サステナビリティに関する取り組み



# 重要課題（マテリアリティ）

環境・社会・ガバナンスにおける重要課題（マテリアリティ）を特定し、長期的な定量目標を設定  
本業を通じて、これら課題解決に取り組み、SDGs達成及び持続可能な社会構築への貢献を目指す

## (1) セキュリティと利便性の両立



- 1. 安全かつ安定的なインフラサービスの提供
- 2. データプライバシーの保護と情報セキュリティの徹底

評価指標	2030年5月期目標 <sup>(1)</sup>	2024年5月期実績 <sup>(1)</sup>
重要なインシデント発生件数	0件	0件
個人情報保護士取得率	80%以上の維持	86.7%

## (2) 革新的なDXサービスで働き方を変革



- 3. 生産性向上に寄与するDXサービスの推進
- 4. 革新的なビジネスインフラの創造

評価指標	2030年5月期目標 <sup>(1)</sup>	2024年5月期実績 <sup>(1)</sup>
当社サービスでのアナログ情報のデジタル化件数	5億件	2.4億件 <sup>(2)</sup>
当社サービス利用者数	2,000万人	789万人 <sup>(2)</sup>

## (3) 人材の多様性を尊重し、イノベーションを生み出す



- 5. 人材の採用・育成・活躍推進
- 6. ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進

評価指標	2030年5月期目標 <sup>(1)</sup>	2024年5月期実績 <sup>(1)</sup>
リファラル採用比率	35%	10.3%
「Unipos」 <sup>(3)</sup> 投稿率	80%	58.1%
女性管理職比率	30%以上	17.8%
女性従業員比率	45%以上	36.7%

## (4) 急速な事業成長を支える強固な経営基盤の確立



- 7. コーポレートガバナンスの強化
- 8. コンプライアンスの徹底

評価指標	2030年5月期目標 <sup>(1)</sup>	2024年5月期実績 <sup>(1)</sup>
女性取締役比率	30%以上	22.2%
重大なコンプライアンス違反件数	0件	0件
コンプライアンス関連の研修受講率	100%	100%

## (5) 事業活動を通じた自然環境の保全



- 9. 気候変動問題への対応
- 10. 自然資源の効率的活用

評価指標	2030年5月期目標 <sup>(1)</sup>	2024年5月期実績 <sup>(1)</sup>
スコープ1+2 <sup>(4)</sup>	カーボンニュートラル	999t-CO <sub>2</sub>
当社サービスにおけるペーパーレス機能の利用件数	1.2億件	0.1億件 <sup>(2)</sup>

(1) 当社単体の実績・目標を記載

(2) 「Sansan」「Bill One」「Contract One」「Eight」における該当実績を集計

(3) Unipos株式会社が提供するピアボーナスを軸とする全従業員参加型のプラットフォームサービス

(4) スコープ1は、当社が所有するオフィスや設備において直接排出されたGHG排出量を集計。スコープ2は、各オフィスにて購入した電力や熱エネルギー等の使用を通じて間接的に排出されたGHG排出量を集計

## サステナビリティ情報の拡充

当社コーポレートサイト内サステナビリティページにおけるESGデータを拡充  
「統合報告書2024」を発行し、サステナビリティに関する情報を拡充

### - サステナビリティページ



日本語 : <https://jp.corp-sansan.com/sustainability/>  
English : <https://www.corp-sansan.com/sustainability/>

### - 統合報告書



日本語 : <https://ir.corp-sansan.com/ja/ir/library/report.html>  
English : <https://ir.corp-sansan.com/en/ir/library/report.html>



## 外部評価

ESGやサステナビリティ、IR活動に関するさまざまな外部評価を獲得

### ESGレーティング、ESG指数

MSCI <sup>(1)</sup>

**MSCI ESGレーティング  
AA評価**



FTSE

**FTSE Blossom Japan  
Index**



FTSE Blossom  
Japan Index

FTSE

**FTSE Blossom Japan  
Sector Relative Index**



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

### 統合報告書2023

MerComm, Inc. 「International ARC Awards」

**Traditional Annual Report部門  
Silver賞受賞**



年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）

**改善度の高い統合報告書**

### IRサイト

日興アイ・アール

**全上場企業ホームページ充実度  
ランキング 最優秀賞**



大和インベスター・リレーションズ

**大和インターネットIR表彰2024  
優良賞**



(1) THE USE BY SANSAN, INC. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF SANSAN, INC. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.

***sansan***

---